

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 美しく豊かな風景を守り育てるまちづくり			交付対象	真鶴町																					
計画の期間	平成24年度～平成27年度(4年間)																									
計画の目標	<p>神奈川県が公表する津波浸水予測図を基に、等高線も加えた新たな津波ハザードマップを作成することにより、津波の発生に対する初期行動への明確化を図る。 また、作成した津波ハザードマップを基に、町内沿岸部の4箇所津波情報看板を作成し設置することで、観光客を中心に避難誘導の一助とする。 併せて、海拔表示板についても更新することで、防災意識の高揚を図る。</p>																									
計画の成果目標(定量的指標)	等高線が明示された津波ハザードマップの作成や津波情報看板の設置により、津波の発生に対し町民・観光客などが避難行動の迅速化が可能となる。																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津波ハザードマップ(改訂版)による避難・警戒が必要な区域に周知を図った自治会数</td> <td>0</td> <td></td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>津波ハザードマップ(改訂版)による避難体制等の周知を図った世帯数(町内世帯に配布)</td> <td>0</td> <td></td> <td>約3,500</td> </tr> <tr> <td>町内(沿岸部)の観光施設等に対して、津波対策・避難体制等の周知を図った海拔10mに営業している店舗数</td> <td>0</td> <td></td> <td>約60</td> </tr> </tbody> </table>								定量的指標の現況値及び目標値			当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	津波ハザードマップ(改訂版)による避難・警戒が必要な区域に周知を図った自治会数	0		6	津波ハザードマップ(改訂版)による避難体制等の周知を図った世帯数(町内世帯に配布)	0		約3,500	町内(沿岸部)の観光施設等に対して、津波対策・避難体制等の周知を図った海拔10mに営業している店舗数	0		約60
	定量的指標の現況値及び目標値																									
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																							
津波ハザードマップ(改訂版)による避難・警戒が必要な区域に周知を図った自治会数	0		6																							
津波ハザードマップ(改訂版)による避難体制等の周知を図った世帯数(町内世帯に配布)	0		約3,500																							
町内(沿岸部)の観光施設等に対して、津波対策・避難体制等の周知を図った海拔10mに営業している店舗数	0		約60																							
全体事業費	合計 (A+B+C)	3.7百万円	A	3.0百万円	B	0百万円	C	0.7百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	18.9%																
交付対象事業																										
A1 基幹事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考												
									H24	H25	H26	H27														
1-A-1	防災	一般	真鶴町	直接	真鶴町	津波ハザードマップ作成事業	現地調査、津波浸水予測図等の検討、住民説明会の実施、マップの作成等	真鶴町					3.0													
合計										3.0																
B 関連社会資本整備事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考												
									H24	H25	H26	H27														
合計										0.0																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考															
C 効果促進事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考												
									H24	H25	H26	H27														
1-C-1	防災	一般	真鶴町	直接	真鶴町	海拔表示作製・設置事業	津波ハザードマップを基に避難者の目標となる海拔表示を作製し道路に設置	真鶴町				0.6														
1-C-2	防災	一般	真鶴町	直接	真鶴町	海拔表示板作成事業	海拔表示板の更新及び設置	真鶴町				0.1														
合計										0.7																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考															
1-C-1	作成した津波ハザードマップを基に、住民及び観光客が利用する道路の10m付近に海拔表示(道標のような棒状のものと路面への記載)を設置することで、津波に対してより迅速に高所への避難																									
1-C-2	海拔表示板を更新(35箇所)することにより、標高や海拔高さが認識できることで、町民等の防災意識の高揚を図り、もって避難行動の迅速化を図る。																									